

## 第 48 回教育研究評議会議事録

I 日 時 平成 20 年 1 月 17 日 (木) 14 時 00 分～15 時 40 分

II 会 場 5 階大会議室

III 出席者 議 長 岩崎学長

評議員 工藤、腰塚、泉、波多野、吉武、谷川、山田、水林、坪井、江口、赤平、田中、  
田瀬、清水、中山、山田、北脇、宮本、林、岡本、海老原、大塚、野村、西川、  
吉田、石井、植松、宇川、井上、辻中、中村、五十殿、吉川、本澤、石田、守屋、  
深水、塩尻、板野

代理出席 矢花一浩(計算科学研究センター長代理)

IV 配布資料

第 47 回教育研究評議会議事録(案)-----	[審議資料 1]
中期目標・中期計画の変更手続きについて-----	[審議資料 2]
「筑波スタンダード」の作成について-----	[席上配付資料]
平成 20 年度予算編成方針(案)-----	[報告資料 1-1]
平成 20 年度国立大学法人予算内示概要-----	[報告資料 1-2]
校舎改修推進本部の設置について-----	[報告資料 2]
協定に基づく客員教授等配置計画書-----	[報告資料 3]
茨城県内の金融機関との産学連携に関する協定の締結について(案件概要)-----	[報告資料 4]
シンポジウム「今、求められる研究者像と人材育成」-----	[追加資料 1]
国立大学法人及び大学共同利用期間法人における教育研究の状況の評価-----	[席上配付資料]

V 議 事

[審 議]

1 第 47 回教育研究評議会議事録の確認

第 47 回教育研究評議会議事録(案)は、原案どおり承認された。

2 中期目標・中期計画の変更手続きについて

吉武副学長から、審議資料 2 に基づき、平成 20 年 4 月の研究科の改組・再編に伴う、中期目標・中期計画の変更手続きの概要について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された

3 「筑波スタンダード」について

工藤副学長から、席上配付資料に基づき、「筑波スタンダード」の概要、今後の作成スケジュール、及び作成部数等について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、全体のレイアウト及び文言等の修正が生じた場合には、対応を教育担当副学長に一任することが併せて承認された。

岩崎学長から、「筑波スタンダード」の作成にあたった関係者に対し謝意が表されるとともに、今後も、より良いものとするためにバージョンアップを重ねていく必要がある旨の発言があった。

[報 告]

1 平成 20 年度予算編成等について

泉副学長から、報告資料 1-2 に基づき、国立大学法人全体及び本学に対する運営費交付金の内示の概要について報告があり、次いで、報告資料 1-1 に基づき、平成 20 年度予算編成のポイント、当初予算案、重点及び戦略的経費配分案、及び施設整備の円滑な実施のための財政措置の基本的な考え方等

について報告があった。

なお、同副学長から、当初予算案の事項名「センター運営費外」については、「センター運営費・教育研究環境改善経費外」と修正することとなった旨の補足説明があった。

関連して、板野学術情報メディアセンター長から、施設整備費の平成19年度補正事業による校舎改修について、教育研究活動への影響を最小限とするよう配慮する必要がある旨の意見があった。

また、中山図書館情報メディア研究科長から、施設整備に係る移転費の部局負担について、特定の年度に一度に多額の移転費を負担する事態が発生しないよう調整する必要がある旨の意見があった。

## 2 校舎改修推進本部の設置について

泉副学長から、報告資料2に基づき、施設整備費関係の平成19年度補正事業による校舎改修について総合的に検討を行い、適切な対応と円滑な実施を図るために校舎改修推進本部を設置するとともに、同本部の下に改修対象校舎ごとのワーキンググループを設置することとなった旨及びその構成等について報告があった。

宇川学長特別補佐から、前の議題において板野学術情報メディアセンター長から意見のあったことに関連し、校舎改修に当たっては、情報インフラの整備・改修等が発生するので、情報環境機構のメンバーを当該本部の構成員に加えてほしい旨の要請があり、泉副学長から、本部長指名により構成員に加えることを検討したい旨の発言があった。

## 3 協定に基づく客員教授等の配置計画について

波多野副学長から、報告資料3に基づき、システム情報工学研究科と国土交通省道路局、同都市・地域整備局及び同住宅局との連携協力協定に基づく客員教授等の配置計画の概要について報告があった。

関連して、石田教育企画室長(システム情報工学研究科教授)から、本件が、学生募集において入学に対する動機付けの一つとなること、また、学生への教育効果のアップ及び教員のネットワークの広がりにつながることを期待している旨の補足説明があった。

## 4 茨城県内の金融機関との産学連携に関する協定の締結について

水林副学長から、報告資料4に基づき、茨城県内の4つの金融機関(中小企業金融公庫水戸支店、商工組合中央金庫水戸支店、関東つくば銀行、茨城銀行)と産学連携に関する協定を締結する目的、予想される連携内容、及び協定締結までのスケジュール等について報告があった。

## 5 産総研主催シンポジウム及び筑協主催シンポジウムの開催について

泉副学長から、追加資料1に基づき、1月21日(月)に開催予定の産総研主催シンポジウム「今、求められる研究者像と人材育成」及び1月28日(月)に開催予定の筑協主催シンポジウム「あたらしい時代を迎えた筑波研究学園都市を考える」の概要について説明があり、積極的に参加願いたい旨の要請があった。

## 6 中期目標期間の評価における現況分析の今後の進め方について

吉武副学長から、席上配付資料に基づき、大学評価・学位授与機構による中期目標期間の評価における現況分析の実施体制、実施内容、評価のポイント等について報告があり、各部局において、研究科長及び学群長が中心となり、現況調査表をブラッシュアップする作業を3月末までに完了してほしい旨の要請があった。

## 7 附属図書館における喫茶スペースの設置について

腰塚副学長から、厚生会の理事会において、本学附属図書館に喫茶スペースを設置するにあたり、同スペースを運営する事業者としてスターバックスコーヒージャパン株式会社を選定した旨の報告があった。

以上